

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	進路意識啓発モデル補助事業	所管	教育委員会学校教育部 学校教育課
			TEL 2998-9238

事業の目的 (何の為に 行うか)	講演会など啓発的な経験を充実させる事業を通して、生徒、保護者の意識を啓発し、中学校の進路指導の充実を図るとともに生徒が主体的に将来の生き方を考え、進路を設計し、適切な進路の選択ができるようにする。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	全中学校生徒及びその保護者	対象とした数	15,772	人
		実際に 利用した数	7,502	人

活動の内容 (何を したか)	市立中学校15校の体育館等で、生徒・保護者を対象に、進路意識の啓発・高揚を図るために、講演会を開催する。 各中学校ごとに年1回以上開催し、地域で活躍している方等を講師に招く。								
	活動実績	項目名	参加生徒数	7280	項目名	参加保護者数	222	項目名	
			単位 人			単位 人			単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	150	150	1,089	3.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	参加率	参加生徒保護者数 ÷全生徒保護者数	60 単位 %	47.5 単位 %	79.2 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	130100	TEL	2998-9238				
事業コード	130116 進路意識啓発モデル補助事業									
教育委員会学校教育部 学校教育課										
開始年度		平成 13 年度	—	終了年度	平成 年度					
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令					
分野別計画・指針										
関連・類似事業										
総計画の体系		政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	3 相談活動の充実	小柱	(3) 進路指導の充実	
概要		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位				・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○				
行政改革大綱における行動計画への位置づけ										
コード	3261		事務事業見直しの推進		コード					
事業開始の背景		・平成8年度「わくわく未来生き生き人生講演会」 ・平成11年度「ふるさと講演会」 ・平成13年度「ふれあい講演会」として、埼玉県が各学校に委託している事業								
③事業の内容		目的(何のために行か、具体的に) 講演会など啓発的な経験を充実させる事業を通して、生徒、保護者の意識を啓発し、中学校の進路指導の充実を図るとともに生徒が主体的に将来の生き方を考え、進路を設計し、適切な進路の選択ができるようにする。 対象(誰を、何を対象としているのか) 全中学校生徒及びその保護者 利用数の考え方 講演会に参加できる人数を、生徒数及び保護者数(ただし、生徒1人に保護者1人と考えたもの)とした。								
対象数	単位	平成 18 年度	15,774	人	利用数	単位	平成 18 年度	7,465	人	
		平成 19 年度	15,772	人			平成 19 年度	7,502	人	
事業の具体的な内容及び実施方法		市立中学校15校の体育館等で、生徒・保護者を対象に、進路意識の啓発・高揚を図るために、講演会を開催する。 各中学校ごとに年1回以上開催し、地域で活躍している方を講師に招く。								
④前年評価と改善点		平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >> 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 ) 予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 平成19年度中に改善した点 毎年同じような職業の講師にならないように、各校で講師を選定した。								
⑤経費		《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)				
		当初予算		150	150	150				
		決算 (見込み含む)		150	150					
		(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 1.00 人 )	( 人 )	( 1.00 人 )				
		正規職員人件費	0.20 人	1,840	0.10 人	939	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
		公債費								
		事業費合計		1,990	1,089					
		財源内訳	一般財源	1,840	939	0				
			国・県支出金	150	150	150				
			受益者負担金							
			市債							
			その他							
		市民一人当たり(単位:円)		5.9	3.2					
		利用数一単位あたり(単位:円)		266.6	145.2					

⑥指	活動実績	参加生徒数	参加生徒数	人	H 18	7257	H 19	7280	H20見込み	8035	将来目標
		参加保護者数	参加保護者数	人		208	222	226			
	成果分析	参加率	参加生徒保護者数 ÷全生徒保護者数	目標値	%	60	60	60			
				実績	%	47.3	47.5		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2   1		
			達成率	%	78.8	79.2					

⑦一 次 評 価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性	
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	明らかとなった課題	保護者の参加の達成率が47%であった。保護者の参加を促すために、学校だよりや学年だより等、各学校での広報活動の充実を図っていく。						
⑧二 次 評 価	今期目標項目(何を)	保護者の参加の達成率	60%以上	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	平成20年3月		
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	埼玉県委託事業であるが、各中学校で地域の方を講師として招いて実施しており、生徒の進路意識の啓発に大変成果をあげているため、今後も事業を継続する。						
評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	学校教育課長 内野 正行					

⑨個 別 計 画 に お け る 方 向 性	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 終了				
	二次評価	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	年度内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
評価日							

◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
◎個別計画における方向性	基本目標		
	主要課題		
	施策の方向		
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	